

令和5年第1回教育委員会臨時会会議録

■会議名 令和5年第1回教育委員会臨時会

■日時 令和5年7月19日（水）午前10時から午前11時50分

■場所 忠岡町役場 3階 研修室1・2

■出席者 教育委員会委員

教育長	富本	正昭
教育長職務代理者	井手	和代
委員	新田	哲也
委員	谷野	しづこ
委員	竹林	正訓
委員	徳田	久子

事務局

教育部長	二重	幸生
教育部教育みらい課長	森野	英三
教育部理事兼学校教育課長	石本	秀樹
教育部学校教育課参事	三好	泰隆
教育部学校教育課参事	村田	真隆
教育部教育みらい課主幹	岩根	由佳
教育部教育みらい課主査	園部	一輝

■傍聴者数 18名

■会議録署名委員 徳田委員

■議事日程

日程第1・議案第19号「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」

日程第2・議案第20号「令和6年度使用中学校教科用図書の採択について」

その他

■会議の内容

発言者	発言の要旨
富本教育長	<p>ただ今から令和5年第1回忠岡町教育委員会臨時会を開催致します。</p> <p>(開会 午前10時00分)</p>
富本教育長	<p>本日の応召委員は5名で、出席委員は同数であります。 従いまして委員会は成立しております。 次に議事に入ります前に、本日傍聴の申し出がございます。 傍聴を許可することとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
富本教育長	<p>ご異議がないので、傍聴者の入室を許可することといたします。</p> <p>(傍聴者18名入室)</p>
富本教育長	<p>本日の会議録署名委員を会議規則第16条の規定により、教育長の指名として、ご異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
富本教育長	<p>ご異議がないので、徳田委員にお願いいたします。 それでは議事に入ります。 議事日程を事務局より朗読願います。</p>
岩根主幹	<p>(議事日程朗読)</p>
富本教育長	<p>日程第1・議案第19号「令和6年度使用小学校教科用図書採択について」を議題と致します。事務局より議案の朗読を願います。</p>
岩根主幹	<p>(議案朗読)</p>
富本教育長	<p>会議規則第9条の規定により趣旨説明を求めます。</p>

石本理事	<p>只今より趣旨説明を行います。本日、ご審議いただく内容は、令和6年度に小学校で使用いたします教科用図書の採択について、でございます。なお、今回採択した教科書については、原則として4年間同じものを使用することとなっております。</p> <p>採択事務に係り、11教科13種目において、検定を通過した教科書について、忠岡町教育委員会から忠岡町立義務教育諸学校教科用図書選定委員会に諮問をし、それを受けて、同選定委員会から2市1町教科用図書選定資料作成委員会に諮問を行い、2市1町の調査員が共同で調査・研究を実施し、報告をまとめていただきました。去る7月4日に2市1町教科用図書選定資料作成委員会から忠岡町立義務教育諸学校教科用図書選定委員会に調査結果の具申があり、それをふまえ、忠岡町立義務教育諸学校教科用図書選定委員会を開催しました。選定委員会では、『忠岡町の子どもたちにとって、どのような教科書が望ましい教科書であるか』を念頭に、答申を作成し、内容については、事前に委員の皆様にお示ししております。また、令和5年5月31日から7月3日までの期間、泉北郡教科書センター及び町立図書館において開設いたしました令和6年度使用教科書展示会で御記入いただいた御意見や御感想につきましても、前回の教育委員会定例会後にご覧頂いているところでございます。本日は、委員お一人お一人が、選定委員会の答申内容も参考に、採択いただきますようお願いいたします。それでは、令和6年度使用小学校教科用図書の採択につきまして、ご審議の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
富本教育長	<p>それでは、国語について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の内容が、偏りなく扱われているか、人権の取扱いは適切であるか、発達段階に応じた学習内容となっているか、児童が系統性を意識しながら、主体的に活動できるよう工夫されているか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>3社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>各社の主な特徴をご説明いたします。</p>

	<p>東京書籍は、「言葉相談室」のコーナーがあり、自分の気持ちを表現することを通して、表現力の資質を伸ばしていくよう構成されております。</p> <p>また、二分の一成人式など、生活の中で興味・関心をひく題材や話題を扱っております。</p> <p>教育出版は、見通しが持てるよう、具体的な方法を示しながら言語活動を展開していけるよう工夫されております。</p> <p>また、各単元で「学びリンク」から、学習に関連する行政や一般の施設のHPにつながっております。</p> <p>光村図書は、問いから目標を持ち、学習の内容をどのような観点でふりかえるのか明確に示されております。</p> <p>また、「パンフレットを読もう」などの単元では、社会科など他教科と関連づけやすい工夫があります。</p>
富本教育長	それでは、ご意見、ご質問を承ります。
竹林委員	人権の取扱いについて、どのような配慮がなされていますか。
石本理事	<p>人権の取扱いにつきましては、各社ともさまざまな教材を用いながら、生命尊重、自然愛護などについて考えられるような内容となっております。</p> <p>また、国際理解や多様な文化を尊重する人権感覚を養う内容が扱われております。</p>
富本教育長	他にご意見やご質問はございませんか。
井手職務代理	選定委員会の答申としては、どのような意見が出ていますか。
石本理事	選定委員会としましては、児童が系統性を意識しながら、主体的に活動できるよう工夫されているものが良いのではという意見がありました。
新田委員	児童が系統性を意識しながら、主体的に活動できるような工夫に関して3社の教科書の取扱いについて、教えていただけますか。
石本理事	東京書籍では、前学年からの学習のつながりが分かるように示され

	<p>ております。教育出版では、1年から系統立てて、コミュニケーション能力を高める教材が取り扱われております。光村図書では、目次で学習する内容が、前年度のどのような学びからつながっているのかが分かるようになっております。</p>
<p>新田委員</p>	<p>各社とも、児童が系統性を意識しながら学習できるように工夫されているのですね。前学年で学んだことが、どうつながっているのかを児童自身が意識しやすい点では、光村図書の目次に示されている方がわかりやすいのではと思います。</p> <p>ところで、昨今、子どもの読書離れがあげられていますが、子どもたちがより親しみをもって読書に取り組めるような工夫については、いかがでしょうか。</p>
<p>石本理事</p>	<p>読書に取り組める工夫に関して、3社において、教科書でどのように扱っているかについて、ご説明させていただきます。</p> <p>東京書籍では、学校図書館の活用について、各学年適切に取り上げられていて、詳しく調べたり、読んだりして活用できるような教材が設定されております。</p> <p>教育出版では、図書館マップや本の探し方が丁寧に書かれており、学習が主体的になる仕掛けがあります。</p> <p>光村図書では、地域の図書館の紹介や説明だけでなく、利用の仕方や学習の仕方まで広げられております。</p>
<p>谷野委員</p>	<p>子どもたちが読書に関心を持つためには、実際に本に触れる機会が大切だと思います。そのためには、学校図書館だけでなく、子どもたちが地域の図書館を訪れる機会が増えることも大切ではと考えます。</p>
<p>徳田委員</p>	<p>私も、子どもたちが、たくさんの本に触れ、読書習慣がつくとよいと思います。そう考えると、地域の図書館の利用の仕方や学習の仕方まで広げている光村図書がよいように思います。</p>
<p>富本教育長</p>	<p>光村図書を推す声がありますが、他に意見のある委員はいますか。</p>
<p>富本教育長</p>	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。国語について、光村図書を採択することに、ご異議ございませんか。</p>

	(「異議なし」の声)
富本教育長	<p>異議なしと認めます。国語につきましては、光村図書を採択することに決定いたします。</p> <p>続きまして、書写についてご審議いただきます。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>毛筆による書写の指導内容は、硬筆によるものを基礎とした内容としてあつかわれているか、人権を尊重する内容が、偏りなく扱われているか、児童の発達段階に応じた内容が、偏りなく扱われているか、他の教科や領域と関連付けて学習できるよう扱われているか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>3社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>各社の主な特徴を、ご説明いたします。</p> <p>東京書籍は、スタートカリキュラムや各学年に合わせ、各教科等との関連を図ることができるテーマ・題材を取り上げ、リンクマークが付いております。</p> <p>また、「書写のかぎ」で、系統的に整理した学習事項のポイントがあります。</p> <p>教育出版は、1年間の学習の見通しをもって進められるよう、目次が工夫されております。</p> <p>また、イラストの吹き出しなどを活用するなど、具体的な指示が理解しやすくなるようヒントが多い構成になっております。</p> <p>光村図書は、「学習の進め方」や「たいせつ」で学習の見通しやポイントが分かりやすく記載されております。</p> <p>また、毛筆練習ページには、硬筆欄があり、毛筆で学習したことを硬筆にいかせるようになっております。</p>
富本教育長	<p>それでは、ご意見、ご質問を承ります。</p>
竹林委員	<p>書写の授業は、硬筆にしても毛筆にしても、お手本の見やすさ等が大切だと思いますが、各社の取り扱いについて教えてください。</p>

石本理事	<p>東京書籍では、カラーユニバーサルデザインで制作されております。</p> <p>教育出版では、ユニバーサルデザインのフォントや色使いを採用し、見やすさや読みやすさを意識した構成となっております。</p> <p>光村図書では、ユニバーサルデザイン(UD)書体が使われております。</p>
井手職務代理	<p>どの教科書も子どもが見やすい工夫がなされているのですね。すべての子どもが書きやすい工夫については、どんな特徴がありますか。</p>
石本理事	<p>すべての子どもが書きやすい工夫について、教科書でどのように扱っているのか、ご説明させていただきます。</p> <p>東京書籍では、利き手がどちらの手でも書きやすいように、書き込み欄が上下左右に設けられております。</p> <p>教育出版では、左利きの児童への配慮として、写真の記載があります。</p> <p>光村図書では、動画の中に、右利き用、左利き用があります。</p>
谷野委員	<p>右利きの子ども、左利きの子ども、実際に書きやすいという点では、東京書籍の書き込み欄が上下左右に設けられているのは良いと思います。</p>
富本教育長	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>
徳田委員	<p>低学年で、文字を書く姿勢や書き方をしっかりと学び、書くことに興味・関心を持たせることも重要だと考えます。低学年への配慮や工夫が見られるものはありますか。</p>
石本理事	<p>東京書籍では、低学年において、点画の書き方の特徴を動物の動きと擬態語で表現してイメージしやすくなっております。</p> <p>また、難しそうな学習内容もクイズ形式にするなど、楽しく取り組めるようになっております。</p> <p>教育出版では、低学年において、指でなぞり書きができる教材文字が多くなっております。</p>

	光村図書では、日常で使う言葉やよく聞く物語、ことわざ、詩などを取り入れ、児童が親しみやすいテーマ・教材が使われております。
徳田委員	東京書籍の点画の書き方の特徴を動物の動きと擬態語で表現しているのは、低学年の子どもにもイメージしやすく良いと思います。
井手職務代理	低学年の子どもも、クイズ形式などで楽しく取り組み、書くことへの興味・関心につながるのではと思います。そう考えると、東京書籍がよいのではないのでしょうか。
富本教育長	東京書籍を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。
富本教育長	ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。 書写について、東京書籍を採択することに、ご異議ございませんか。
	(「異議なし」 の声)
富本教育長	異議なしと認めます。書写につきましては、東京書籍を採択することに決定いたします。 続いて、社会について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。
石本理事	社会科の目標を達成するための内容であるか、学年の発達段階、児童の興味・関心などを考慮した内容となっているか、意欲的に学習し、社会的事象に対する見方・考え方が深まるように創意工夫されているか等を、主な観点としております。
富本教育長	3社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。
石本理事	各社の主な特徴をご説明いたします。 東京書籍では、「社会的な見方・考え方」を養うために、キャラクターのイラストを活用し、イラストの種類により『位置や空間の広

	<p>がり』『時期や時間の経過』『事象や人々の相互関係』がわかるように工夫されております。</p> <p>また、単元の最後の「まとめる」では、その単元で学習してきたことの総括を児童が自らできるように構成されております。</p> <p>教育出版では、グローバル化する世界に注目し、世界の国や地域がどのように交流しているかを学び、世界が抱えている課題の解決について考えるなど、世界の人々との共生について学び考えていくことができるよう取り扱われております。</p> <p>また、単元の最後にある「もっと知りたい」では、学習したことに関する資料やコラムを掲載し、学習してきた内容を広げたり深めたりする発展的な学習ができるよう取り扱われております。</p> <p>日本文教出版では、各学年の巻頭には、その学年の学習内容がわかりやすく簡潔にまとめられており、児童の関心や学ぶ意欲を高める工夫がされております。</p> <p>また、巻末には学習の振り返りがまとめられおり、学習内容と「身についた力」を確かめることができるようになっております。</p>
富本教育長	<p>それでは、ご意見、ご質問を承ります。</p>
谷野委員	<p>どの教科書においても、学習課題をつかんで、調べたり、まとめたりという活動が出てきていたかと思いますが、社会科での学習の進め方について、各社どのように扱っていますか。</p>
石本理事	<p>各社とも、調べる活動を含む学習の流れを明示しております。具体的に申し上げますと、</p> <p>東京書籍では、「まなびのポイント」で、学習段階に応じた学習活動をわかりやすく例示されております。</p> <p>教育出版では、学習の進め方として、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の段階に分けられており、それぞれの段階における学習方法が示されております。</p> <p>日本文教出版では、各学年の冒頭には、「学習の進め方」が図を用いてわかりやすく示されており、問題解決的な学習を展開できるように工夫されております。</p>
新田委員	<p>子どもたち自身が調べたり、まとめたりする力をつけるために、問題解決的な学習が大切だと思いますが、問題解決的な学習の工夫に</p>

石本理事	<p>ついて、各社どのように扱っていますか。</p> <p>問題解決的な学習の工夫について申し上げますと、東京書籍では、学習計画を立てるように「つかむ」、学習問題について追究できるように「調べる」、多様な表現活動ができるように「まとめる」、自分たちで選択・判断できるように「いかす」の進め方で単元構成がされており、問題解決的な学習を効果的に進められるように工夫されております。</p> <p>教育出版では、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の進め方で単元構成がされており、単元末には思考ツールやインタビュー形式などを用いてのまとめがあり、単元の学習内容を振り返り、自分なりにまとめる方法がわかりやすく紹介されております。</p> <p>日本文教出版では、「問題を解決する力を身につけよう」「問題を追究・解決する力を身につけよう」「問題をほりさげよりよい未来をつくる力を身につけよう」の進め方で単元構成がされており、単元末には学習内容を振り返り、自分でまとめるポイントが示されております。</p>
竹林委員	<p>日本文教出版の具体的に身に付けさせたい力が明記されているのは、子どもたちも意識して学習に取り組めるのではと思います。</p>
富本教育長	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>
井手職務代理	<p>子どもたちが考えを深めたり、広げたりしていくために、お互いに話し合ったり、考えを聞き合ったりすることも大切だと思います。確か、本町においても、様々な教科等で話し合い活動に力を入れていたと思いますが、各社の取り扱いはいかがでしょうか。</p>
石本理事	<p>話し合い活動について申し上げますと、東京書籍では、重要な視点や考え方について、児童キャラクターが会話をする形式で表現されており、身近に事柄を捉えやすい工夫がされております。</p> <p>教育出版では、主体的・対話的で深い学びを実現するため、協働的な学習についてイラストを活用してわかりやすく例示するなどの工夫がされております。</p> <p>日本文教出版では、児童が学習してきた内容を踏まえて、さらに考え</p>

	<p>たい問題について、よりよい社会をつくるための話し合いが出来るように工夫されております。また、単元末にある「問題を追究・解決する力を身につけよう」では、児童が互いに話し合い、聞き合うことで、多面的な思考や理解へと深め合う活動が示されており、協働的な学びが実現できるような工夫がされております。</p>
谷野委員	<p>日本文教出版の「問題を追究・解決する力を身につけよう」で、多面的な思考や理解へと深め合う活動が示されているのは、話し合い活動を取り入れるにあたって良いと思います。</p>
富本教育長	<p>日本文教出版を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。</p>
富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。社会について、日本文教出版を採択することに、ご異議ございませんか。</p>
	<p>(「異議なし」の声)</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。社会につきましては、日本文教出版を採択することに決定いたします。</p> <p>続いて、地図について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>社会科の目標を達成するための内容になっているか、学年の発達の段階、児童の興味・関心などを考慮し、各学年の内容に対応しているかどうか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>2社ありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>2社とも、日本全図、日本地域図、世界全図、世界大陸別図が取り扱われており、社会科の学習内容に関連した資料についても数多く掲載されております。また、フォントや文字の大きさ、レイアウトや配色等、すべての児童にとってわかりやすく、使いやすくする配慮がなされております。</p>
富本教育長	<p>それでは、ご意見、ご質問を承ります。</p>

徳田委員	両方を見比べたところ、あまりちがいが無いように思うのですが、選定委員会では、何か特徴的なところについて、意見は出ていますか。
石本理事	見やすさ、読みやすさという点で話し合いを進めましたが、両社について、意見が出ております。 東京書籍では、3年生からの使用をふまえ、「地図のきまり」や「地図帳の使い方」などの地図の仕組みと約束事について、丁寧に説明されております。 また、世界と日本のイントロダクションとなる地図に始まり、日本列島を見渡す地図、日本の地方図と都市圏図、世界全図、世界の州ごとの地図、資料図、統計資料、牽引の順に配列されております。 帝国書院では、「広く見わたす地図」「日本の各地を見る地図」「世界の地図」と配列され、使用学年に配慮されております。 また、各見開き右のページ端には地図帳のテーマごとに色分けしたインデックスを設けて、目的のページを探しやすい工夫がされております。
竹林委員	帝国書院の「広く見わたす地図」はシンプルなので、中学年が使用する上で見やすいのではと思います。
新田委員	目的のページを探しやすいように工夫されている所も良いですね。地図帳を使い始める3年生にとっても、使いやすいのではと思います。
富本教育長	帝国書院を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。
富本教育長	ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。地図について、帝国書院を採択することに、ご異議ございませんか。 (「異議なし」 の声)
富本教育長	異議なしと認めます。地図につきましては、帝国書院を採択することに決定いたします。 続いて、算数について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。

石本理事	算数科の目標を達成するために、適切な内容がとりあげられているか、写真、挿絵、図、表などの資料について、児童の発達段階を考慮した内容になっているか、各学年の目標や内容をふまえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導を行うことができるよう組織・配列されているか、数学的な見方・考え方ははたらかせ、主体的・対話的で深い学びが実現するよう工夫されているか等を、主な観点としております。
富本教育長	6社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。
石本理事	<p>各社の主な特徴をご説明いたします。</p> <p>東京書籍では、図を見て考えを式にする、式を見て図を使って説明する等、思考力・表現力が身につく問題が多く設定されております。また、効果的な指導が行われるよう、本文・写真・挿絵・図・表などが適切に配置され、「今日の問題」が必ずページの先頭に配置されております。</p> <p>大日本図書では、考える、説明する、問題解決型の活動が多く、教科書をヒントに自分で考えることができるような構成になっております。</p> <p>また、巻末に「ひらめきアイテムシール」が付いていて、ノートに貼ることができるようになっております。</p> <p>学校図書では、巻頭のもくじで、既習内容との関連単元を明示するとともに、それ以降に学習する関連単元も示されております。</p> <p>また、「算数をつかって」で、学習したことと生活を関連づける課題を設定したり、「算数パトロール」で関連する算数の話を用意したりしております。</p> <p>教育出版では、学習における問題解決の過程について示したり、学んだことから出てくる新たな問いを示したりしております。</p> <p>また、フォントや図の配置なども工夫され、すべての児童にとって扱いやすいよう配慮されております。</p> <p>啓林館では、問題解決のために、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容になっております。</p> <p>また、挿絵に外国にルーツがあると思われる子どもや車いすの子どもが登場しており、人権について配慮されております。</p> <p>日本文教出版では、「次の学習のために」で、これまでに学んだこと</p>

	<p>をふりかえった後、単元が始まる構成になっております。 また、問題解決や説明を自らできる力をつけるために、いろいろな考え方を示しております。</p>
富本教育長	<p>それでは、ご意見、ご質問を承ります。</p>
井手職務代理	<p>各社において、創意・工夫されている部分について、教えていただけますか。</p>
石本理事	<p>東京書籍では「今日の深い学び」で、発展的な問題を解く過程を通じて問題解決の方法を知り、学習内容の深め方が示されております。 大日本図書では、実際にブロックを動かすことができるスペースを教科書上に配置することで、学びを体感することができるようになっております。 学校図書では、「考え方モンスター」で、算数の考え方、見方等のヒントを示し、新しい学習課題につなげております。 教育出版では、単元最後のまとめの「ふりかえろう」で、4コマ漫画でも分かりやすく学習内容について振り返っております。 啓林館では、各単元のQRコードで解説動画の再生ができることや、単元末の「たしかめよう」でもQRコードでデジタル教材を活用することができるようになっております。 日本文教出版では、巻末に付いている切り離して活用できる「学び方ガイド」で、算数で使いたい見方や考え方を示しております。</p>
富本教育長	<p>他にご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p>
徳田委員	<p>どの教科書においても、児童が興味・関心を持って学習に取り組めるような工夫がされており、甲乙つけがたい印象を受けましたが、選定委員会では、どのような候補があげられましたか。</p>
石本理事	<p>学習のめあてがはっきり示されており、思考力や表現力が身につけることができることや、学習内容の定着が図れるものであることに重点を置き、議論を重ねた結果、東京書籍、教育出版、日本文教出版を採択の候補として挙げております。</p>
富本教育長	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>

谷野委員	学習内容の定着というお話が出ておりましたが、そのためには、補充的な学習や発展的な学習が重要になるかと思います。そういった面から、3社の取り扱いはいかがでしょうか。
石本理事	<p>補充的な学習や発展的な学習について、申し上げますと、東京書籍では、単元末の「たしかめよう」、巻末の「ほじゅうのもんだい」で学習内容の定着をはかるための問題が用意されております。また、「つないでいこう算数の目」「おもしろもんだいにチャレンジ」では、発展的な問題や次年度以降に学習する内容にもふれられております。さらに、「Dマーク」で示されたデジタルでの補充問題が豊富に用意されております。</p> <p>教育出版では、単元末の「たしかめよう」「復習」で学習内容の定着をはかり、巻末の「ステップアップ算数」でさらに習熟を深めるための問題を設けております。また、「算数ワールド」「広がる算数」で発展的な学習に取り組むことができるようになっております。「まなびリンク」のQRコードを読み込むと、デジタル教材の活用ができるようになっております。</p> <p>日本文教出版では、各単元末の「わかっているかな」「たしかめよう」「復習」や「算数ジャンプ」で学習内容の定着をはかり、巻末の「算数マイトライ」の「ぐっとチャレンジ」で発展的な学習ができる問題が用意されております。また、QRコードが配置され、デジタル教材を活用することができるようになっております。</p>
新田委員	3社とも、補充的な学習や発展的な学習に、デジタル教材も活用しながら、取り組めるように工夫されているのですね。教育出版の自分の学習の進み具合に合わせて、きほんの問題やジャンプ問題に取り組むことができるところは良いですね。
富本教育長	他にご意見、ご質問はございませんか。
井手職務代理	子どもにとって、見やすさも大切だと思いますが、選定委員会では、何か特徴的なところについて、意見は出ていますか。
石本理事	見やすさについて、申し上げますと、東京書籍では、問題番号がうす緑色で統一されている等、どの子に

	<p>も見やすくなっております。</p> <p>教育出版では、文字や数字、挿絵や背景等が全体的に落ち着いたやさしい色使いになっております。</p>
井手職務代理	<p>教育出版の全体的に落ち着いたやさしい色使いになっているところは、子どもにとって、見やすく良いと思います。</p>
富本教育長	<p>教育出版を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。</p>
富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。算数について、教育出版を採択することに、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（ 「異議なし」 の声 ）</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。算数につきましては、教育出版を採択することに決定いたします。</p> <p>続いて、理科について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>自然の事物・事象についての理解を図り、見通しを持って科学的な見方や考え方を養うための適切な内容が取り上げられているか、児童が個々に興味・関心をもって意欲的に学習に取り組めるよう工夫されているか、主たる学習内容との適切な関係のもとで、個に応じた指導の充実に向けての配慮がなされているか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>5社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>各社とも観察や実験等の理科の学びにおいて、問題→予想→計画→観察・実験→結果→考察といった基本的な問題解決の流れを大切に構成となっております。</p> <p>それ以外の主な特徴を申し上げます。</p> <p>東京書籍では、単元の終わりには、「ふりかえろう」を確認することで学習した内容について要点を絞って振り返ることができるようになっております。</p> <p>大日本図書では、問題発見や考察の場面で、理科の見方につながる着</p>

	<p>眼点を示すために「ココに注目」というマークを配置しております。学校図書では、「やってみよう」のコンテンツで、身近なもので作れる「ものづくり」を紹介し、試行錯誤しながら作ることで、もう一度学習をふりかえることができるようにしております。</p> <p>教育出版では、各学年で主に育てたい問題解決能力を培う場面で、「何年のチカラ」とマークを付けて、その力を意識させるような配慮がされております。</p> <p>啓林館では、各学年の巻末に「算数のまど」があり、算数との連携を図りながら、教科横断的に学習を進めることができるようになっております。</p>
富本教育長	<p>それでは、ご意見、ご質問を承ります。</p>
竹林委員	<p>子どもたちの理科への興味・関心を高め、子ども自身が主体的に学習することが大切だと思いますが、その点に関して、各社それぞれの取扱いについて教えてください。</p>
石本理事	<p>各社それぞれの取扱いについて、申し上げますと、東京書籍では、児童の興味・関心を高め、疑問を引き出すことで、児童主体の授業を進めることができるように、全ての単元の導入に問題をつかむための活動「レッツトライ！」を設定しております。</p> <p>大日本図書では、理科への興味関心を高め、深い学びにつながるために、QRコードが用意され多数のデジタルコンテンツが利用できるよう、工夫されております。</p> <p>学校図書では、「理科モンスター」により、つきたい力がキャラクターで表現されることで、子どもたちが興味をもって学ぶことができるように工夫されております。</p> <p>教育出版では、「まなびリンク」として教科書紙面だけでは紹介できない動画や資料で、子どもの学びを深めたり興味をひきだしたりするデジタルコンテンツに、アクセスできるようになっております。</p> <p>啓林館では、巻頭に、「見つける→調べる→まとめる」の3段階の学びのサイクルを示すことで問題解決力を高め、問題解決の各過程を言葉で大きく示すとともに、すべての過程を学びのラインでつなぐことで見通しをもって主体的に学べるように配慮しております。</p>
竹林委員	<p>各社とも、子どもたちの理科への興味・関心を高め、子ども自身が主</p>

富本教育長	<p>体的に取り組めるように工夫されているのですね。中でも、東京書籍の「レッツトライ！」を設定し、子どもの興味・関心を高め、疑問を引き出す工夫はおもしろいと思います。</p> <p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>
徳田委員	<p>子どもたちにとって観察や実験を通して、様々な力をつけることが重要だと思いますが、選定委員会では、どのような候補があげられましたか。</p>
石本理事	<p>観察や実験での取扱いに重点を置き、議論を重ねた結果、東京書籍、学校図書、教育出版を採択の候補として挙げております。</p> <p>3社の特徴を申し上げますと、東京書籍では、問題→予想→計画→実験→結果→考察→まとめの流れがイラスト付きで明示されており、把握しやすいこと。また問題解決のステップごとの区切りがはっきりしていて読み進めやすいことがあげられています。</p> <p>学校図書では、全体的に写真のサイズが大きく、見やすいよう工夫されていること。また、問題から予想、結論までが一目で分かるように構成されていて、学習の流れがつかみやすいことがあげられています。</p> <p>教育出版では、観察・実験のページに「注意マーク」「危険マーク」を記すとともに、教科書を開かなくても児童の目に留まるように、各学年の裏表紙に観察・実験を行う際の注意・危険事項も掲載されております。</p>
谷野委員	<p>理科で学習したことを、子どもたちには実生活につなげて考えてほしいと思いますが、こういった部分について、選定委員会からは、何か意見は出ていますか。</p>
石本理事	<p>日常生活とのつながりについて、申し上げますと、東京書籍では、各単元末に用意されている「広げよう！理科の発想」、「探検部」などで、日常生活にみられる現象や、社会とのつながりを実感できる資料が紹介されております。また、理科で学習した内容に関連する、実生活で役立つものづくりを紹介しております。</p> <p>学校図書では、6年「環境と私たちの暮らし」で、理科と生活のつな</p>

	<p>がりをふりかえられる町の様子を示されるコンテンツがあり、3年から5年までの学習と生活のつながりを確認することができるようになっております。</p> <p>教育出版では、各単元末の「たしかめよう」のページでは、学んだことを身の周りのことに当てはめて考える問題（記述式）に取り組むことができるようになっております。</p>
新田委員	<p>谷野委員からもあったように、理科の学習が実生活につながっていくことは、非常に重要だと思います。東京書籍の各単元末にある社会とのつながりを実感できる資料を活用することは、本町の子どもたちにとって、適しているのではないかと思います</p>
富本教育長	<p>東京書籍を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。</p>
富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。理科について、東京書籍を採択することに、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（ 「異議なし」 の声 ）</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。理科につきましては、東京書籍を採択することに決定いたします。</p> <p>続いて、生活について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについての理解や、生活上必要な習慣や技能について、適切な内容が取り扱われているか、児童の発達段階や特性を考慮した内容になっているか、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、主体的・対話的で深い学びが実現するよう工夫されているか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>6社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>各社とも、自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能については、適切な内容が取り上げられております。それ以外の主な特徴を申し上げます。</p> <p>東京書籍では、各単元の中見出しが！・？・♡のマークで評価の観点</p>

	<p>である「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」で構成されております。</p> <p>大日本図書では、季節ごとのページで、植物や街の様子、日本の地域や世界の祭りについて写真やイラストを効果的に活用しております。</p> <p>学校図書では、紙面右側の同じ位置に同じ植物の成長の様子が掲載されており、植物の成長した姿が児童に伝わるよう工夫されております。</p> <p>教育出版では、子どもに育てたい6つの力（きづく、自分でできる、考える、伝える、挑戦する、自信を持つ）を提示することで、児童が見通しをもって活動できるよう工夫されております。</p> <p>光村図書では、学び方のヒント、活動や表現の方法が提示されているとともに、「こんなことあるかもね」などのコーナーでは、多様性を認める配慮がされており、児童が見通しをもって活動できるよう工夫されております。</p> <p>啓林館では、インタビューや実際の活動について「まなびのひんと」のコーナーが配置され、授業場面では思考ツールを示し、児童の活動のヒントとなるよう工夫されております。</p>
富本教育長	<p>それではご意見、ご質問を承ります。</p>
新田委員	<p>幼児期との接続という部分が、大切になってくると思いますが、選定委員会では、どのような候補があげられましたか。</p>
石本理事	<p>幼児期との接続や児童の興味関心を高める工夫、他教科との関連に重点を置き、議論を重ねた結果、東京書籍、学校図書、啓林館を採択の候補として挙げております。幼児期との接続について、3社の特徴を申し上げますと、</p> <p>東京書籍では、上巻巻頭の「どきどきわくわく1ねんせい」で、幼児期の終わりまでに育ててほしい姿」が明示されており、児童が興味・関心をもって学習に取り組めるよう配慮されております。</p> <p>学校図書では、上巻巻頭の「はじまるよ しょうがっこう」では、教科や学習活動などが写真やイラストで紹介されており、児童が興味・関心をもって学校生活や学習に取り組めるよう配慮されております。</p> <p>啓林館では、上巻巻頭の「すたあとぶつく」で、「幼児期の終わりま</p>

<p>谷野委員</p>	<p>でに育ってほしい姿」を表す写真が示され、児童が興味・関心をもって学校生活や学習に取り組めるよう配慮されております。</p> <p>3社の教科書について、幼児期との接続という部分が、非常に意識されており、その部分に大きな差はないことがよくわかりました。生活科の学習では、体験的な活動が多く、さまざまな道具を使ったり、記録をとったりすることが多く、他教科との関連についても多くなってくると思います。各教科書の最後の方に、そういった部分がまとまってとられていたように思いますが、3社の教科書について、特徴を教えてください。</p>
<p>石本理事</p>	<p>他教科との関連について、3社の特徴を申し上げますと、東京書籍では、巻末の「かつどう べんりてちょう」で、他教科との関連や ICT 機器の使い方が示されており、様々な活動の留意点が理解できるよう考慮されております。</p> <p>学校図書では、巻末の「学び方ずかん」で、様々な活動の留意点が理解できるよう考慮されております。</p> <p>啓林館では、活動のページに他教科との関連が示されているとともに、巻末には ICT 機器の使い方、様々な活動の留意点が理解できるよう考慮されております。</p>
<p>徳田委員</p>	<p>学校で、1人1台タブレットを学習ツールとして活用していることを考えると、東京書籍や啓林館のように ICT 機器の使い方が示されているところは、良いのではと思います。</p>
<p>富本教育長</p>	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>
<p>新田委員</p>	<p>児童の興味・関心を高めたりするためには、写真やイラスト等の見やすさが重要だと思いますが、3社について、選定委員会では、どのような意見が出ましたか。</p>
<p>石本理事</p>	<p>児童の興味・関心を高めるための工夫や写真、イラスト等の見やすさについて申し上げますと、東京書籍では、植物や動物の成長が順を追って理解できるように、矢印で示されております。注目したいものにピンポイントを合わせ、動きのあるダイナミックな写真が多数掲載されており、植物や動物、活動の様</p>

	<p>子が児童に伝わるよう工夫されております。</p> <p>学校図書では、上巻で四季の「ものしりずかん」、下巻では季節ごとの街の様子や地域の文化について、写真やイラストを効果的に活用し、学ぶ題材や自然の不思議さ、面白さに気付くことができるよう、工夫されております。</p> <p>啓林館では、注目したいものを切り取り、実物大のダイナミックな写真が掲載されており、植物や動物、活動の様子が児童に伝わるよう工夫されております。</p>
新田委員	<p>3社とも、写真やイラストを効果的に掲載しているのですね。中でも、東京書籍の動きのあるダイナミックな写真が多数掲載されているのは、植物や動物、活動の様子が児童に伝わりやすいのではと思います。</p>
富本教育長	<p>東京書籍を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。</p>
富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。生活について、東京書籍を採択することに、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（ 「異議なし」 の声 ）</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。生活につきましては、東京書籍を採択することに決定いたします。</p> <p>続いて、音楽について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>音楽の見方・考え方を働かせるような内容・取扱いになっているか、楽曲について、人権尊重の観点から適切な配慮がなされているか、表現及び鑑賞の活動を通して効果的に学習が進められるよう配慮されているか、音楽活動に対する興味・関心、意欲を高め、思考力、判断力、表現力を育てるための創意工夫がされているか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>2社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>教育出版では、歌声やリズムのトレーニングをするための教材を掲</p>

富本教育長	<p>載することで、発達段階に応じた基礎のスキルアップができるように工夫しております。</p> <p>また、巻頭には学習の見通しが持てるよう「学習マップ」を掲載し、巻末には「音楽のもとまとめ」として1年間で既習した内容を振り返ることができるようになっております。</p> <p>教育芸術社では、見つける、考える、歌う、演奏する、つくる、などのマークで視覚的に活動内容が示されているので、振り返りもしやすく、見通しを持って学習を深めることができるようになっております。</p> <p>また、巻末には振り返りのページがあり、学習したことを振り返ったり、関連事項を確認したりすることができるようになっております。</p> <p>それではご意見、ご質問を承ります。</p>
竹林委員	<p>今うかがった点では、大きなちがいはないようですね。表現活動についてお聞きしますが、リコーダーの学習について、両社で取扱いに異なるところはありますか。</p>
石本理事	<p>リコーダーの学習について、申し上げますと、教育出版では、「まなびリンク」で端末の活用により、リコーダーの運指や歌などの動画により、個別の学習ができるよう工夫しております。</p> <p>教育芸術社では、リコーダーの運指表に階名音が書かれているので、苦手な子どもにも分かりやすくなっております。</p>
竹林委員	<p>リコーダーが苦手な子どもにとって、教育芸術社の運指標に階名音が書かれているのは、わかりやすくて良いのではと思います。</p>
富本教育長	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>
徳田委員	<p>鑑賞の活動についてお聞きしますが、選定委員会において、何か意見は出ていませんか。</p>
石本理事	<p>鑑賞の活動について、申し上げますと、教育出版では、鑑賞の活動においては、実際に身体を動かしながら音楽を感じ取る活動を入れております。</p>

	<p>また、鑑賞や表現の領域で、聴き取ったことを言語化することができるようワークシートを設けるなど、言語活動が充実するよう工夫しております。</p> <p>教育芸術社では、鑑賞の活動においては、身体活動を取り入れ、楽器のイラストや写真を示すなどの工夫をしております。</p> <p>また、鑑賞や表現の領域で、聴き取ったことを言語化することができるよう書き込み欄を設けるなど、言語活動が充実するよう工夫しております。</p>
井手職務代理	<p>両社とも、身体活動を取り入れているところは、子どもたちにとっても楽しい活動になりそうですね。聴き取ったことを言語化することが大切だと考えますが、教育芸術社の書き込み欄があるのは、良いと思います。</p>
谷野委員	<p>鑑賞の活動において、取り扱っている歌を大きく分けると、日本の歌も外国の歌もあるかと思いますが、これらのバランスはどうか。また、採用している歌について、両社の取扱いは、いかがですか。</p>
石本理事	<p>鑑賞の領域に絞って申しますと、日本の歌を取り扱っている数については、教育芸術社の方が多く、外国の歌の取り扱いについては、同じ数になっております。</p>
井手職務代理	<p>今のお話をうかがっていると、教育芸術社の方が、本町の子どもたちにあっているように思います。日本の伝統的な歌については、子どもの時にたくさん触れてほしいと思います。</p>
富本教育長	<p>教育芸術社を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。</p>
富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。音楽について、教育芸術社を採択することに、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（ 「異議なし」 の声 ）</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。音楽につきましては、教育芸術社を採択するこ</p>

	<p>とに決定いたします。</p> <p>続いて、図画工作について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力が育成できるように配慮されているか、安全に配慮されているか、児童の発達段階を考慮しながら、主体的・対話的で深い学びが実現するような内容になっているか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>2社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>開隆堂では、「学習のめあて」に合ったキャラクターが資質・能力に沿って学習のポイントを投げかけております。</p> <p>また、作家作品だけでなく身近な自然の造形や工芸品、建造物なども扱い、児童が親しみを感じられるように構成されております。</p> <p>日本文教出版では、幼児期と1年生の学びをつなぐ、接続に配慮した題材があります。</p> <p>また、題材を造形・絵・立体・工作・鑑賞の5つに分け、系統的に配列されております。</p>
富本教育長	<p>それではご意見、ご質問を承ります。</p>
谷野委員	<p>図画工作の学習を、他教科と関連付けながら取り組んでいくことが、大切だと考えますが、両社の取扱いはいかがですか。</p>
石本理事	<p>他教科との関連について申し上げますと、</p> <p>開隆堂では、各題材の「あわせて遊ぼう」では、教科名とともに具体的な活動を想起させる文章を示し、教科横断的な活動への手立てとなるように構成されております。</p> <p>また、「みんなのギャラリー」や「つながる造形」（中高学年）では、社会科など他教科との関連を図りつつ、各地の伝統文化や国際理解の一端を紹介しております。</p> <p>日本文教出版では、低学年では、生活科との関連すること、3年生以上でSDGsに関連すること、4年生以上でプログラミング学習に関連すること、その他、理科や社会科に関連することが扱われ、教科横断</p>

	<p>的な活動への手立てとなるように構成されております。</p> <p>また、4年生以上ではプログラミング学習に関連することに対応し、Viscuit（ビスケット）やMESH（メッシュ）など、子どもたちが扱いやすいプログラミング教材を使った活動が紹介されております。</p>
徳田委員	<p>両社とも、教科横断的な活動への手立てとなるように構成されているのですね。ただ、先程も、別の教科で話が出ておりましたが、学校で、1人1台タブレットを学習ツールとして活用していることを考えると、日本文教出版のように、プログラミング学習に関連することが扱われている方が、良いのではないかと思います。</p>
富本教育長	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>
井手職務代理	<p>子どもたちが作品づくりに取り組む上で、発想や構想を広げていけるような工夫について、どのように取り扱われていますか。</p>
石本理事	<p>発想や構想を広げていくような工夫について、申し上げますと、開隆堂では、段階的に発想や構想を広げていけるよう系統的に題材配列が工夫されております。</p> <p>また、「ひらめきショートチャレンジ」では、短時間での発想の方法を知ることができるようになっております。</p> <p>日本文教出版では、「図工のみかた」で、子どもたちの発想や構想、表現のヒントになる投げかけを写真やイラストとともに掲載しております。</p> <p>また、QRコンテンツでは、「みんなの図工ギャラリー」からさまざまな児童作品を見ることができるようになっております。</p>
竹林委員	<p>両社とも、子どもたちが発想や構想を広げていけるような工夫がなされているのですね。中でも、日本文教出版のように、発想や構想、表現のヒントになる投げかけをもとに、子ども自身がしっかりと考えることは大切だと思います。</p>
新田委員	<p>QRコンテンツから他の児童作品を見ることも、本町の子どもたちにとって、効果的だと思います。</p>
富本教育長	<p>日本文教出版を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。</p>

富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。図画工作について、日本文教出版を採択することに、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（ 「異議なし」 の声 ）</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。図画工作につきましては、日本文教出版を採択することに決定いたします。</p> <p>続いて、家庭について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な知識・技能を身につけるようにしたものであるか、実習における技能を身につけるために取り上げられている内容が児童の発達段階に対応しているか、児童の発達段階を考慮し、学習内容をいっそう深め、広げるものになっているか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>2社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>東京書籍では、目次は2年間の学習計画が見通せるような示し方をしており、上段が5年生、下段が6年生の学習の流れを示し、ストーリー性のある学習を提示しております。</p> <p>また、中学校技術・家庭 家庭分野との学習内容の関連を示すために、「関連マーク」を掲載しております。</p> <p>開隆堂では、調理や製作などの実習手順図は、児童の視線の流れを考慮して、見開きページを使って横に流れる記述で、基礎・基本を習得するための適切な配慮がされております。</p> <p>また、対話や意見を交換できるような学習活動を多数取り入れており、児童同士や家族、身近な人たちとの会話を通して考えを明確にするなど、考えを広げて深められるような仕組みとなっております。</p>
富本教育長	<p>それではご意見、ご質問を承ります。</p>
徳田委員	<p>家庭の学習では、学んだことを日常生活につなげていくことが非常に重要だと思いますが、取り扱いはどうなっていますか。</p>

石本理事	<p>学んだことを日常生活につないでいく工夫に関して、申し上げますと、</p> <p>東京書籍では、基礎技能として取り上げている「いつも確かめよう」は、単なる技能習得に終わらないように、実習とセットで取り上げ、実際の生活場面で生かせるように配慮しております。</p> <p>また、「ステップ3生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」およびその「活動 深めよう」では、学習内容を生活に結びつける方法例を具体的に示しております。</p> <p>開隆堂では、全題材を通して、見通しを持ち、生活の中から課題を見つけられるような本文の記述や課題が配置され、主体的に問題解決的な学習に取り組めるつくりが一貫しております。</p> <p>また、各題材の最後に「生活に生かそう」の欄が設けてあり、身についた知識や技能などを生活に活かすことができる仕組みになっております。</p>
徳田委員	<p>両社とも、学んだことを日常生活につないでいく工夫がなされているのですね。中でも、東京書籍のように、実習とセットで取り上げ、実際の生活場面で生かせるようになっているのは、良いと思います。</p>
富本教育長	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>
谷野委員	<p>内容については、甲乙つけがたいように思いますが、教科書を開いた時の見やすさについては、東京書籍の方がすっきりしているように思います。</p>
竹林委員	<p>谷野委員のおっしゃる通りですね。東京書籍は、サイズも大きく、写真や図も大きく示されており、子どもたちにとって、見やすいのではないのでしょうか。</p>
富本教育長	<p>東京書籍を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。</p>
富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。家庭について、東京書籍を採択することに、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（ 「異議なし」 の声 ）</p>

富本教育長	<p>異議なしと認めます。家庭につきましては、東京書籍を採択することに決定いたします。</p> <p>続いて、保健について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>健康や安全な生活について理解し、課題解決に向けて思考し、判断する力を養う内容が適切に取り扱われているか、各学年の目標や内容を踏まえて、他教科との関連を考慮し、効果的な指導が行われるよう組織・配列されているか、児童の発達段階を考慮し、学習した内容を確実に習得できるよう、学習したことを振り返ったり、自身の生活に生かしたりすることができるように配慮がなされているか等を、主な観点としております。</p>
富本教育長	<p>6社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>東京書籍では、各単元に「ステップ1」から「ステップ4」の学習活動が設定されており、課題を明確にしながら学習できるよう工夫されております。</p> <p>大日本図書では、他の学年・教科と関連のある内容について、「はってん」や、「教科・学年マーク」の記載があり、それぞれの学年や内容と関連付けて学習が進めやすいよう工夫されております。</p> <p>大修館書店では、各章に「とびら」「課題をつかもう」「きょうの課題」で学習のポイントを示し、課題を明確にしながら学習できるよう工夫されております。</p> <p>文教社では、各章「Mission①」「Mission②」「Mission③」で学習のポイントを示し、課題を明確にしながら学習できるよう工夫されております。</p> <p>光文書院では、「学習の課題」がわかりやすく明記されており、また、各単元の「みつけよう」で自分の生活を振り返り、課題を明確にしながら学習できるよう工夫されております。</p> <p>学研では、「ふり返る 伝える つなぐ」で、学習内容を生かし、これからの生活につなげられるよう構成されております。</p>
富本教育長	<p>それではご意見、ご質問を承ります。</p>

井手職務代理	どの教科書においても、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がされており、甲乙つけがたい印象を受けましたが、選定委員会では、どのような候補があげられましたか。
石本理事	<p>児童の興味・関心を高めるための工夫や生活につなげる工夫等に重点を置き、議論を重ねた結果、大修館書店、光文書院、学研を採択の候補として挙げております。3社の特徴を申し上げますと</p> <p>大修館書店では、章の導入に取り扱い内容に関連した著名人のインタビューが掲載されており、学習活動に対して児童の興味・関心を高めるような工夫がされており、</p> <p>また、「もっと学びを深めよう、広げよう」では、身近な出来事を取り上げ、学習した内容を深めることができる工夫がされており、</p> <p>光文書院では、インターネットを活用した学習がしやすいように、「ウェブ」「デジタル」マークを掲載し、学習活動に対して児童の興味・関心を高めるような工夫がされており、</p> <p>また、「さらに広げよう深めよう」での普段の生活の中の運動例や、「やってみよう」での呼吸法やけがの手当ての仕方など、具体的な体験から学習できるような内容が扱われております。</p> <p>学研では、インターネットを活用した学習がしやすいように、「けんさくしよう」やQRコードを掲載し、学習活動に対して児童の興味・関心を高めるような工夫がされており、</p> <p>また、からだほぐしの運動や呼吸法、けがの手当てなど、具体的な体験から学習したり、悩みへの対処や友達やクラスの仲間について考えることができるような内容が扱われております。</p>
竹林委員	それぞれインターネットを活用して学習できるように配慮されていますが、学習したことを生活につなげていくためには、光文書院、学研の具体的な体験から学習できるような内容が良いのではと思います。
谷野委員	学研の特徴にあるように、悩みへの対処やまわりの友達について考えることも大切だと思います。
井手職務代理	各社の人権についての取り扱いは、いかがでしょうか。
石本理事	各社とも、挿絵や写真について、障がいのある方や外国の方について

	<p>も掲載するなど、配慮した取り扱いがなされております。</p> <p>3社について、ご説明いたします。</p> <p>大修館書店では、イラストや写真で外国人や障がいのある方を掲載し、また、性の固定観念にとらわれないよう配慮した内容となっております。</p> <p>光文書院では、イラストや写真で外国人や障がいのある方との交流の様子が随所に描かれており、また、「さらに広げよう深めよう」では、性についてのなやみを取り上げられております。</p> <p>学研では、イラストや写真で外国人や障がいのある方との交流の様子が描かれており、また、「もっと知りたい・調べたい」では、性についての心の多様性について取り上げられております。</p>
谷野委員	<p>学研の性についての心の多様性について、本町の子どもたちにも、しっかりと考えていってほしいと思います。</p>
富本教育長	<p>学研を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。</p>
富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。</p> <p>保健について、学研を採択することに、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（ 「異議なし」 の声 ）</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。保健につきましては、学研を採択することに決定いたします。</p> <p>続いて、英語について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。</p>
石本理事	<p>外国語による聞くこと、読むこと、話すこと（やりとり）、話すこと（発表）、書くことの4技能5領域の言語活動を通して、コミュニケーション能力の基礎を養うバランスのとれた内容となっているか、日本および世界の人々の生活、地理、歴史、伝統文化等多様性のある内容になっているか、日本語とのちがいに留意しながら、音声と文字とを関連づけて指導できるよう配慮されているか、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする活動など、学んだことを活用するための工夫がなされているか等を、主な観点としております。</p>

富本教育長	6社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。
石本理事	<p>どの教科書も、ゴールを設定して、子どもが見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう構成されております。その部分について、各社の特徴をご説明します。</p> <p>東京書籍は、中学年や中学校との接続も含め、5・6年生の学びを見直すことのできるCAN-DOリストを「CAN-DOの樹」として示し、明確な到達点に向かった学習になる工夫がされております。</p> <p>開隆堂は、各単元の冒頭のページに、単元のGOALと活動目標、見開きごとのめあてが掲載されており、どのような力をつけていくかを見通すことができるよう工夫されております。</p> <p>三省堂は、全ての単元が、Hop⇒Step⇒Jumpの順で構成され、その単元のめあてがHopで明確に示されております。また、Hopに単元全体の学習を見通すことができるよう工夫されております。</p> <p>教育出版は、Lessonの冒頭に単元目標を示し、「外国語を使って何をするのか」が明確にされており、単元末では目標に関連したやり取りや発表する構成となっております。</p> <p>光村図書は、全ての単元が、Hop！⇒Step 1⇒Step 2⇒Jumpの順で構成されており、基礎的な知識・技能の習得と活用から思考力・判断力・表現力を養う言語活動へいたる学習の手順が分かりやすくなるよう工夫されております。</p> <p>啓林館は、全単元で「言葉を使う場面に出会う」「使いながら言葉に慣れる」「コミュニケーションを楽しむ」など、全てのUnitを繰り返しながらスモールステップで学習できるよう工夫されております。</p>
富本教育長	それではご意見、ご質問を承ります。
新田委員	各社とも、各単元でのゴールが明記されているのですね。今の報告の中にもありました学習到達目標が一覧になっているいわゆる「キャン ドウリスト」は各社に掲載されているのでしょうか。
石本理事	教育出版のみ掲載されておられません。他は掲載されております。
富本教育長	他にご意見、ご質問はございませんか。

竹林委員	中学校への円滑な学びの接続という点は、非常に重要な観点であると考えます。選定委員会では、どのような候補があげられておりましたか。
石本理事	選定委員会でも、その点について意見交換を行っております。中学校の先生から、「アルファベットを書けない子どもがいて、1年生からつまずいてしまう」といった意見をよく聞きます。小学校段階から丁寧な文字の学習が求められます。選定委員会では、東京書籍、開隆堂、光村図書の3社について、文字の学習がより充実しているのではないか、という意見が出ております。
徳田委員	確かに光村図書は、「アルファベットタイム」が設けられていて、2年間をかけて、少しずつ、段階的にアルファベットや単語、文の読み書きが学べるようになっていきますね。
新田委員	東京書籍は、各単元末に文字の学習として、「サウンズ アンド レターズ」が設定されていて、スモールステップで学べそうですね。
竹林委員	開隆堂は、巻末に「サウンズ アンド レターズ」が設定されていて、朝学習や家庭学習でも活用できそうですね。
井手職務代理	書くことが充実していれば、定着につながるのですが、逆に多すぎると英語ぎらいにつながりそうですね。
谷野委員	東京書籍と開隆堂は少し多い気はしますね。
富本教育長	他にご意見、ご質問はございませんか。
新田委員	子どもの評価については、難しい部分もあると思いますが、この3社で、評価する上で工夫されている出版社はありますか。
石本理事	学習した知識や技能を実際に様々な場面で使いこなすことができるかを評価する、いわゆるパフォーマンス評価が重要であります。このパフォーマンス評価に配慮した出版社は、3社のうち、開隆堂と光村図書の2社になります。開隆堂では、「レッツ チェック」が年3回設定されており、学習した

	<p>英語が身に付いたか、英語で何ができるようになったかをペーパーテストとパフォーマンステストの両面で確かめることができるよう工夫されております。</p> <p>光村図書では、各学年3か所に「まとめ」の「ユーキャンドゥイット」が設定され、学んできた表現を中心に、「やり取り」や「発表」をする活動が設定されております。また、モデル動画も用意されているので、活動のイメージが持てるよう工夫されております。</p>
谷野委員	この2社を比べると、書くことの量を考えると光村図書が適量で、本町の子どもにとって良いように思います。
井手職務代理	私も、文字の学習と評価の2点で比較すると、より充実しているのは、光村図書のように思います。
富本教育長	光村図書を推す声が出ておりますが、他にご意見はございませんか。
富本教育長	ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りいたします。英語について、光村図書を採択することに、ご異議ございませんか。
	(「異議なし」の声)
富本教育長	異議なしと認めます。英語につきましては、光村図書を採択することに決定いたします。
	続いて、道徳について審議します。選定資料における観点について、説明を求めます。
石本理事	自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深められるよう取り扱われているか、人権尊重の精神に基づき、人間としての在り方や生きることの素晴らしさや生命の尊さについて考えを深められるよう取り扱われているか、発達の段階を考慮して、現代的な課題について児童が深く考えられるよう配慮されているか、学んだことをさらに深く心にとどめたり、これからの思いや課題について考えたりすることができるよう配慮されているかを、主な観点としております。
富本教育長	6社の教科書がありますが、各社の特徴について、説明を求めます。

石本理事

東京書籍では、SDG's について、また安全や防災といった社会的課題について、体験的な学習や問題解決型の学習ができるようになっております。また、巻頭の学び方を紹介する頁では、演じて考える、ツールを使って表現する、問題解決のために話し合う等、問題を自分ごととして捉えるための工夫が見られます。

教育出版では、切り取り式の振り返りシート計4枚に、心に残った教材とその理由等について書き込めるようになっており、児童が学期ごとの学びの振り返りと1年間の成長の確認ができるよう工夫されております。また、各学年の発達段階に応じ、体験しながら考える教材や、問題や課題を解決する力を養う教材があり、児童が「自分ならどうするか」を考えられるよう工夫されております。

光村図書では、巻末に「学びの記録」という折込ページがあり、低・中学年は3種類のシールを貼り分けることで、高学年は一言感想を記録することで、1年間の学びが一枚のシートにまとめられるよう工夫されております。また、低学年で「いじめ問題」「情報モラル」、中・高学年ではさらに「環境」「共生」のユニット教材が設けられ、中学年以降はSDG's についても考えられる内容となっております。日本文教出版では、別冊の「道徳ノート」に友だちの意見や図、話し合いのメモなどを自由に書き込める欄と、感想や学んだこと等を文で残せる欄があり、1年を通して各回の授業をより詳しく振り返ることができるよう工夫されております。また、巻末の「見つけた！ここにも道徳」は、児童の身の回りにある道徳的価値に気づくきっかけとなるよう工夫されております。

光文書院では、巻末の「学びの足あと」において、学んだことを記録することで、課題や目標を明確にししながら、1年間の成長を振り返ることができるよう工夫されております。また、道徳の学び方として、「問いを見つけ」「考え」「まとめ、振り返り」「ひろげ、つなげる」という流れが示されており、絵や図を使って考えをまとめる方法等についても詳しく紹介されております。

学研では、巻末の「つなげよう ひろげよう」において、心に残ったお話、友だちや先生の言葉等を記録し、1年間の学びや成長を振り返ることができるよう工夫されております。また、「深めよう」では問題解決的な学習、「こころのパスポート」では発展的な学習ができるようになっており、児童が道徳的価値と自分の生活とをつなげて考えられるよう工夫されております。

富本教育長	それではご意見、ご質問を承ります。
徳田委員	教科書に掲載されている内容は、どれも子どもの道徳性を養う魅力的なものに感じますが、各社とも QR コードが多く見られます。デジタルコンテンツについて、各社の特徴はございましたか。
石本理事	<p>各社とも QR コードを読み取ることで、様々なコンテンツにつながり、補充的、発展的な学習が充実しております。</p> <p>東京書籍では、朗読、スライドショー、ワークシートにつながり、様々な学び方ができるようになっております。</p> <p>教育出版では、参考になる本やウェブサイト等の資料につながるものもあります。</p> <p>光村図書では、道徳の授業で学ぶ内容や、ロールプレイの仕方などを紹介する動画につながるものもあります。</p> <p>日本文教出版では、話し合いの仕方や、気持ちを表すメーター、考えをまとめるためのツール等にもつながるようになっております。</p> <p>光文書院では、教材のイメージを膨らませるための動画や、題材に関連する資料、題材として取り上げられている人物のインタビューなどにつながるようになっております。</p> <p>学研では、学習を補完するためのワークシートや、教材に関連するクイズ等につながるようになっております。</p>
富本教育長	他にご意見、ご質問はございませんか。
谷野委員	扱っている教材も、デジタルコンテンツも、各社工夫されており、甲乙つけがたい印象を受けましたが、選定委員会では、どのような候補があげられていましたか。
石本理事	「考え議論する道徳」の実現に向けた工夫が充実していることに重点を置き、議論を重ねた結果、東京書籍、光村図書、光文書院の3社を採択の候補として挙げております。
新田委員	具体的にどのような工夫がありますか。
石本理事	東京書籍は、2年から巻頭に「ちょっと話し合ってみよう」がどの学

	<p>年にも設けられております。また、全学年で「考えるためのツール」や「問題を見つけて考えよう」が設けられ、自分の考えを明確にしながらか主体的に話し合いが行われるよう工夫されております。</p> <p>光村図書は、2年から発達段階に合わせて、「みんなで気持ちよく話し合うためのこつ」が設けられ、実際に「こつ」を試してみる学習活動もあり、児童が見通しをもって学べるよう工夫されております。</p> <p>光文書院は、発達段階に応じた思考ツールが掲載されており、自分の考えを可視化し、多面的、多角的に考えられる工夫があります。また、全学年で「話し合ってみよう」が設けられ、ことばのカードを活用して様々な場面で話し合いが行われるよう工夫されております。</p>
富本教育長	他にご意見、ご質問はございませんか。
竹林委員	道徳では、「いじめ」や「いのち」に関する指導の充実が重要であると考えます。各社の目次を見ると、重点主題には、色塗りされているようですが、3社でその扱いに差はありますか。
石本理事	<p>重点主題については、学年を超えて系統的に、また複数時間構成で指導する、いわゆるユニット型になっております。</p> <p>「いじめ」と「いのち」をテーマにし、全学年においてユニット型になっている出版社は、東京書籍と光文書院になっております。</p>
井手職務代理	東京書籍は、5つのユニットになっていますが、光文書院は、重点主題を「何年生でとくに考えたいこと」と表記し、3つに絞られていますので、子どもにとって、わかりやすいですね。
新田委員	先生と子どもが重点主題について共通認識したうえで授業を行うことは、大変重要なことと思います。授業のねらいに迫りやすくなるのではないのでしょうか。
徳田委員	話し合いの充実と重点主題の指導の観点で考えると、私も光文書院が良いと思います。
富本教育長	光文書院を推す声がありますが、他にご意見はございませんか。

富本教育長	<p>ご意見がないようですので、質疑を終結します。お諮りします。道徳について、光文書院を採択することに、ご異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。道徳につきましては、光文書院を採択することに決定いたします。</p>
富本教育長	<p>以上で、令和6年度小学校使用教科用図書について、全種目採択が終わりましたので、採択結果について、確認いたします。</p> <p>国語 光村図書、書写 東京書籍、社会 日本文教出版、 地図 帝国書院、算数 教育出版、理科 東京書籍、生活 東京書籍、 音楽 教育芸術社、図画工作 日本文教出版、家庭 東京書籍、 保健 学研、英語 光村図書、道徳 光文書院、以上です。</p> <p>お諮りします。令和6年度使用小学校教科用図書について、以上の教科書を採択することに、ご異議ございませんでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
富本教育長	<p>異議なしと認めます。</p>
富本教育長	<p>次に、日程第2・議案第20号「令和6年度使用中学校教科用図書の採択について」を議題と致します。事務局より議案の朗読を願います。</p>
岩根主幹	<p>(議案朗読)</p>
富本教育長	<p>会議規則第9条の規定により趣旨説明を求めます。</p>
石本理事	<p>令和6年度使用中学校教科用図書の採択に関して、でございますが、本年度は採択替えの年ではございません。</p> <p>「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」とこれを受けての「同施行令」にもとづき、令和6年度も、令和5年度と、同一の教科用図書を採択いただくものとなっております。</p>
富本教育長	<p>説明は以上のとおりです。説明に基づきまして、令和6年度使用中学</p>

	<p>校教科用図書採択については、現在使用している教科書と同一のものを採択するということにご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（ 「異議なし」 の声 ）</p>
富本教育長	<p>ご異議がございませんので、令和6年度使用中学校教科用図書につきましては、今年度と、同一の教科用図書を引き続き採択することに決定いたします。</p>
富本教育長	<p>以上で、すべての議事が終了いたしました。これにより、令和5年第1回教育委員会臨時会を終了いたします。</p> <p>傍聴者は、ご退室をお願いいたします。</p> <p>長時間にわたる、慎重なご審議、どうもありがとうございました。</p>